

対象器種	FRC-1824T SET
適合調光センサ	DF-20206XD7,DF-20206ZD7,DF-20207XD7,DF-20207ZD7,TMTS03A, TMTS04A, DF-20211ZD7,DF-20211XD7,DF-20212ZD7,DF-20212XD7

このたびはリモコン送信器をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。

工事店様へ

・工事が終了しましたらこの取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

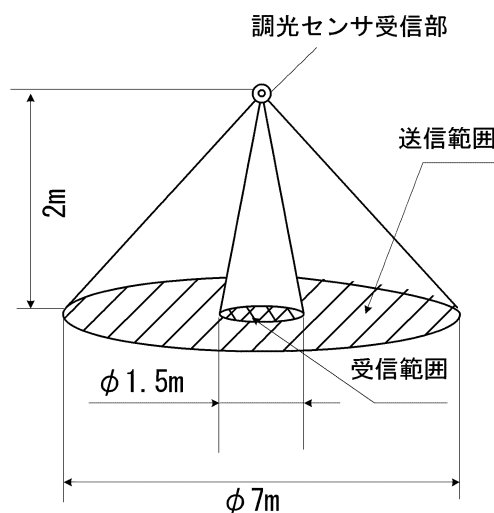
・お読みになったあとも必ず保管してください。

■安全上のご注意

注意 この取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。	
改造 ●リモコン送信器を改造したり、部品を変更したりしないでください。感電、火傷等の原因となります。	湿気 ●このリモコン送信器は非防水です。屋外や湿気の多い場所では使用しないでください。
温度 ●暖房器具、ガス器具等の真上・付近など、温度の高い場所では使用しないでください。 (このリモコンは、5～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)	電源電圧 ●リモコン送信器に表示された電圧(単四形乾電池：2本)以外でご使用しないでください。 ●リモコン送信器は落としたり、水をかけたり、踏みつけたり、投げたりしないでください。 ●USBの口はぬれた手でさわらないでください
●長期にわたりリモコン送信器を使用しない場合には乾電池をはずしておいてください。液もれなどでリモコン送信器をいためる原因となります。また、液もれによる火傷の原因となります。	

■使用上のご注意

- ・リモコン操作は右図のリモコン操作範囲内にておこなってください。
- ・リモコン操作は送信器を調光センサに向けて操作してください。
- ・ランプ近傍で操作した場合、受信しにくい場合があります。
- ・リモコン送信器と調光センサの間に遮蔽物がある場合は動作しません。
- ・乾電池が消耗してくると動作しにくくなりますのでその際は新しい乾電池と交換してください。
- ・リモコン送信器および調光センサの送受信部は汚れますと動作しにくくなりますので、乾いた布で拭いてください。
- ・複数のセンサを近接して設置している場合は、誤って設定してしまうことがあります。



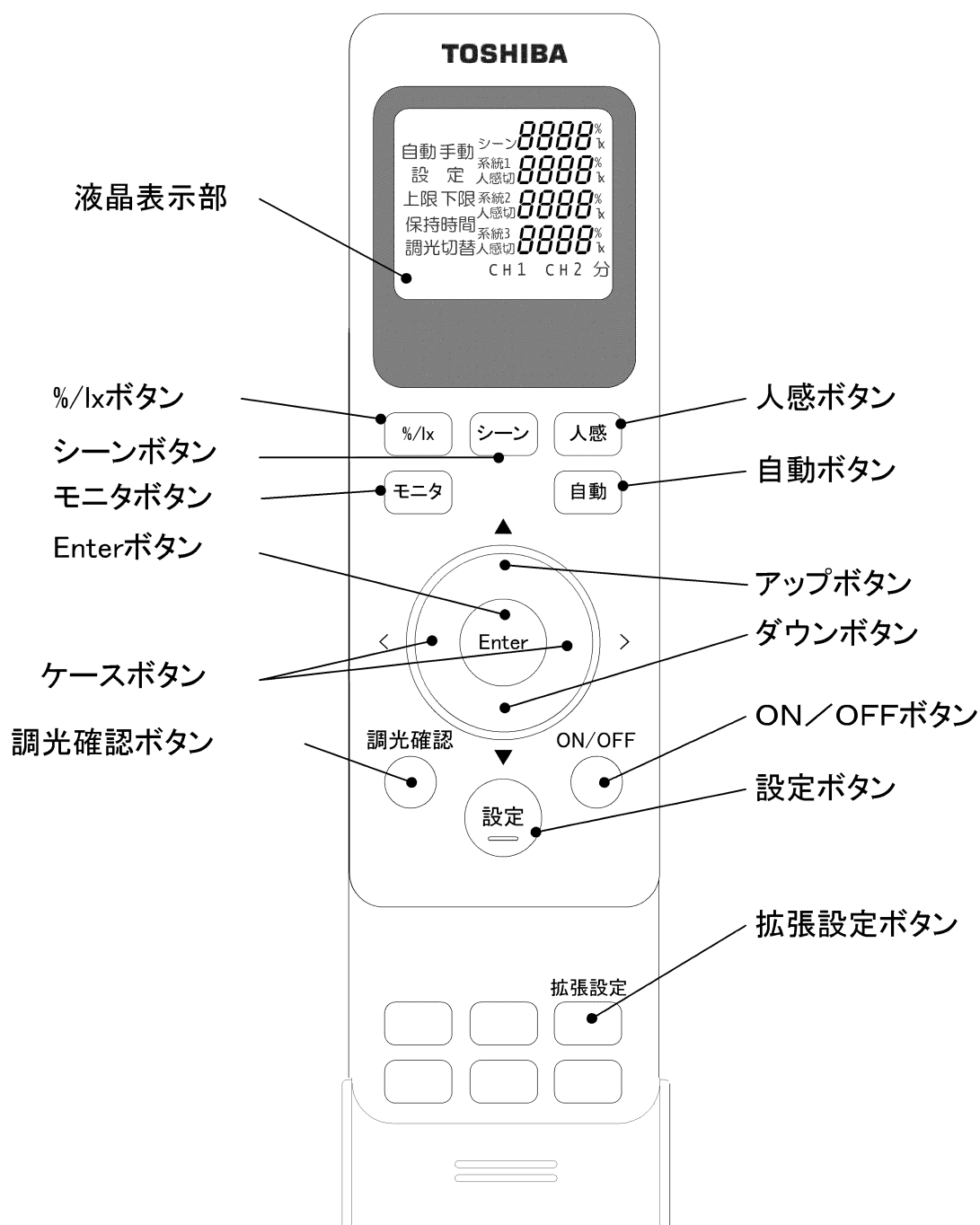
注意

確認操作においてボタン操作後、調光センサからの返信信号を受けるまでは調光センサに向けてください。

もくじ

■安全上のご注意	1
■使用上のご注意	1
■各部のなまえ	3
■設定のまえに	3
■機能一覧	4
■簡易設定手順	5
■あかるさ設定	6
自動設定	6
調光度(保守率)によるあかるさ一定制御の設定	7
照度によるあかるさ一定制御の設定	8
調光度による一定制御の設定	9
■調光範囲の設定	10
調光上限の設定	10
調光下限の設定	11
■人感センサの設定	12
人感センサモードについて	12
人感センサモード設定	13
点灯保持時間の設定	14
不在時のあかるさの設定	15
■拡張設定	16
照度校正	16
あかるさ補正	16
フェード時間の設定	17
調光器連動の設定	18
センサアドレスの設定	18
調光信号種類の設定	19
手動保持時間の設定	20
人感センサ消灯遅延の設定	21
■照明器具の設定	22
■初期値にもどす方法	22
■消灯	23
■自動運転	23
■現在の調光度確認	23
■ケース運転	23
■調光運転	24
■数値指定調光	24
■シーン運転	24
シーン登録	24
■調光度の平均値確認	25
■人感センサの強制無効設定	25
■お問い合わせ先	26

■各部のなまえ



■設定のまえに

- ・設定する環境は、什器などを設置した実際の使用環境にておこなってください。
- 注意** 什器などの搬入前に仮設定する場合は、実際の環境にて再度設定が必要となります。
什器の入れ替えをした場合には再度設定が必要となります。

調光センサ施工

動作確認

什器搬入

設定

- ①23頁消灯にて照明器具を消灯できることを確認してください。
- ②消灯動作する照明器具が設計通りであることを確認してください。

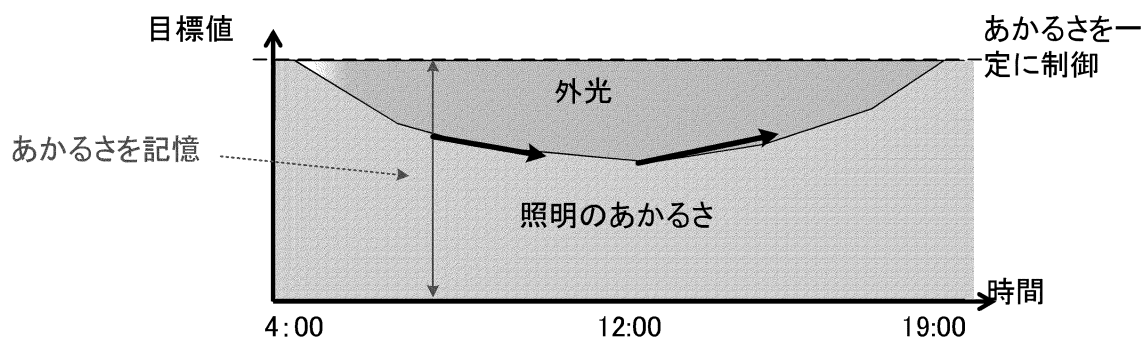
■機能一覧

●調光度によるあかるさ一定制御

照明器具を指定した調光度で点灯したときのあかるさを記憶し、あかるさを一定に制御します。

●照度によるあかるさ一定制御

照明器具を指定した照度で点灯したときのあかるさを記憶し、あかるさを一定に制御します。



●自動設定によるあかるさ一定制御

外光分を測定して、自動的に保守率86%の目標値になるように設定する機能です。

●調光度による制御

照明器具を指定した調光度で制御します。あかりセンサによる制御はおこなわれません。

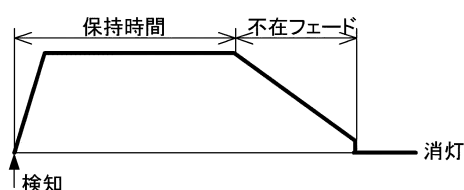
●人感センサ制御

人の動きを検出して照明器具を制御することができます。

DF-20211ZD7とDF-20212ZD7は、通常モード、残値モード、省エネモードの3つの動作モードから選んで制御することができます。

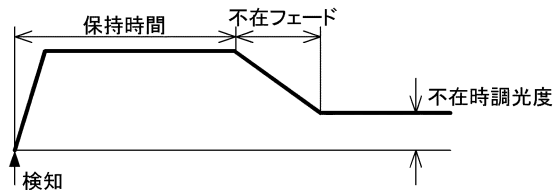
通常モード(*nor*)

人がいなくなってから一定時間後に消灯します。通路やトイレなどにおすすめのモードです。



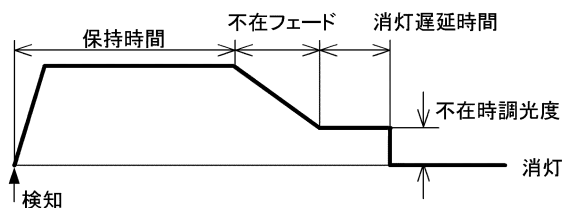
残値モード(*ref*)

人がいなくなっても一定の調光度で点灯します。事務所などにおすすめのモードです。



省エネモード(*eco*)

人がいなくなっても一定の調光度で点灯し、消灯遅延時間経過してから消灯します。事務所などで省エネしたい場合におすすめのモードです。



●接点入力からのケース切替(DF-20207,DF-20211シリーズのみ)

調光センサに接点入力を入れることにより、節電設定されているケース2に切り替えて運転することができます。

■簡易設定手順(DF-20211,20212シリーズのみ)

①照明器具の設定

- ・ご使用になる照明器具に合わせて、調光範囲の下限值を設定します。
→(22頁照明器具の設定)を参照してください。

※調光の下限値が5%の照明器具(当社TENQ00シリーズなど)をご使用の場合この手順は不要です。

①自動設定

- ・この設定を行うことで、目標のあかるさが自動的に設定されます。

手順1 調光センサに向けて[設定]→[Enter]の順にボタンを押す

手順2 の表示になるまで[%/Ix]を数回押す

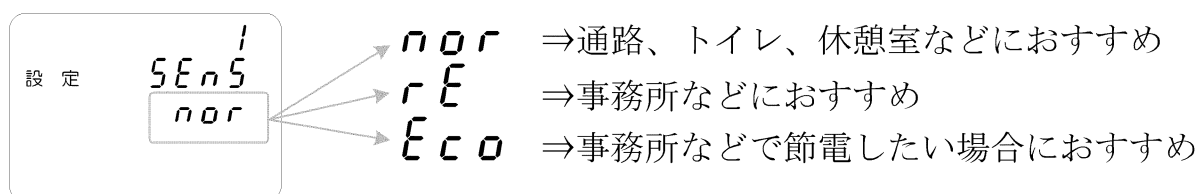
手順3 調光センサに向けて[Enter]を押す
自動設定処理が始まり、照明の調光度が30%-90%で変化します
調光センサのLED点滅が終了すると自動設定完了です。
※詳細は(6頁あかるさ設定)を参照してください

②人感センサ動作の設定

- ・人感センサの動作を設定します。

手順1 の表示になるまで[設定]を数回押す

手順2 調光センサに向けて[Enter]を押し、 ボタンでモードを選択します



手順3 調光センサに向けて[Enter]を押す
※詳細は(12頁人感センサの設定)を参照してください。

※ 本説明の中で操作手順に応じてリモコン送信器の表示が変化する部分を で示しています。

※ 設定メニュー・拡張設定メニューはボタン連続操作の他、 ボタンでも選択することができます。

■あかるさ設定

- ・調光センサは4種類の目標値を記憶しておくことができ、これらをケースと呼びます

ポイント

DF-20207XD7,DF-20207ZD7,DF-20211XD7,DF-20211ZD7は、調光センサの外部接点端子を短絡することでケース2を再現できます。ケース3、ケース4はシーンとして使用します。再現は23頁ケース運転を参照ください。

注意 22頁照明器具の設定が正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。調光センサは次の4つの方法で目標値の設定ができます。

- ・自動設定:自動的に保守率86%の目標値になるように設定します。
- ・保守率設定:指定した調光度で点灯したあかるさを目標値に設定し、あかるさを一定に制御します。
- ・照度設定:あかるさの目標値を照度の数値入力により設定し、あかるさを一定に制御します。
- ・調光度設定:照明器具の調光度を一定に制御します。あかりセンサによる制御はおこなわれません。

注意 各ケース間の目標値において、照度と保守率の混在はできません。

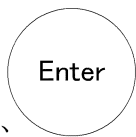
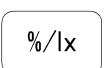
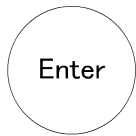
●自動設定 (TMTS03A,TMTS04Aは設定できません)

- ・調光センサの電源供給時に自動的に保守率86%の目標値になるように設定します。

※ 自動設定の詳細につきましては調光センサの取扱説明書をご覧ください。

注意 自動設定はケース1のみの設定となります。先に他のケースを選択した場合でもケース1が設定されます。

注意 自動設定では[人感]ボタンによる人感センサの設定はできません。

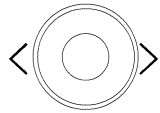
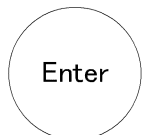
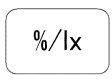
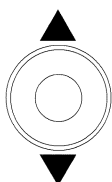
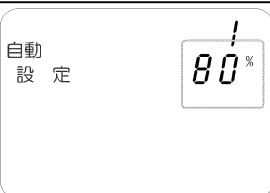
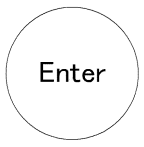
手順1	[設定]を押す。		
手順2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _ が点滅）は、 再度手順2の操作をします。		
手順3	[%/lx]を数回押して、 自動設定画面を表示させる。 《Auto》と表示します。		
手順4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 自動設定が始まり、照明の状態が30%→90% で変化します。調光センサのLED点滅が終了 すると自動設定完了です。 ※DF-20206,20207は電源再投入により自動 設定が始まります。		

注意 設定した保守率（86%）と運用中の実際の調光度は周囲の環境によりずれが発生する場合があります。

●調光度(保守率)によるあかるさ一定制御の設定

- ・照明器具を指定した調光度で点灯したときのあかるさを記憶し、あかるさを一定に制御します。
- ・照明器具の初期照度補正に設定したい場合などに使用します。

注意 保守率設定をする際は、必ず新しい照明器具にて設定してください。
 設定する他のケースに照度設定がされている場合は設定できません。
 調光度40%～100%の範囲で設定できますが、実際のあかるさは**22頁照明器具の設定**によります。
 正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。

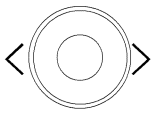
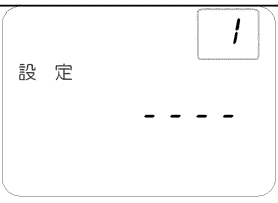
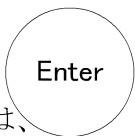
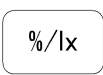
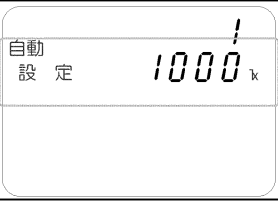
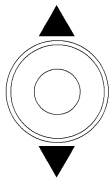
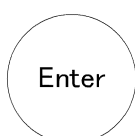
手順 1	[設定]を押す。		
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 ↑		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合 (_ _ _ が点滅) は、 再度手順 3 の操作をします。		
※現在の設定値が表示されます			
手順 4	[%/lx]を数回押して、 保守率設定画面を表示させる。 《自動》《設定》《%》 表示を確認してください。		
手順 5	[アップ][ダウン]を押して 設定したい保守率にあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (40～100%)		
手動 6	[人感]を押して人感センサの有効 または無効を選択する。 「人感切」表示は人感センサ動作を無効に 設定します。人が不在になっても減光しません。 ※人感入は表示されません		
手動 7	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音の 5 秒後に “ピッピッ”と聞こえたら、設定完了です。		

注意 設定した保守率と運用中の実際の調光度は周囲の環境によりずれが発生する場合があります。

●照度によるあかるさ一定制御の設定

- ・あかるさの目標値を照度の数値入力により設定し、あかるさを一定に制御します。
- ・50lx～3150lxの範囲（50lx刻み）で設定できます。

注意 この設定をする前に必ず**16頁照度校正**をおこなってください。
照度校正を実施しないと目的の照度になりません。
設定する他のケースに保守率設定がされている場合は設定できません。

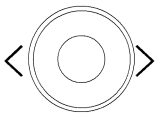
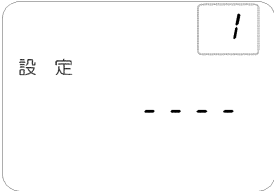
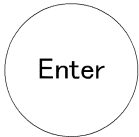
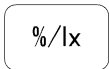
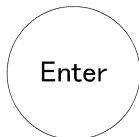
手順 1	[設定]を押す。  
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4  
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。   ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[lx・%]を数回押して、 照度設定画面を表示させる。 《自動》《設定》《lx》 表示を確認してください。  
手順 5	[アップ][ダウン]を押して 設定したい照度値にあわせる。 ※50lx刻みで増減します。 (50～3150lx)  
手順 6	[人感]を押して人感センサの有効 または無効を選択する。 「人感切」表示は人感センサ動作を 無効に設定します。人が不在になっても減光しません。 ※人感入は表示されません  
手順 7	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が鳴って、設定 完了です。  

注意 設定した照度値と運用中の実際の照度は周囲の環境によりずれが発生する場合があります。

●調光度による一定制御の設定

・照明器具の調光度を常に一定に制御します。あかりセンサによる制御はおこなわれません。

注意 0%～100%の範囲で変化しますが、実際のあかるさは**22頁照明器具の設定**によります。
22頁照明器具の設定が正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。

手順 1	[設定]を押す。  
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4  
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。   ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[%/lx]を数回押して、 調光度設定画面を表示させる。 《手動》《設定》《%》 表示を確認してください。  
手順 5	[アップ][ダウン]を押して 設定したい調光度にあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (0～100%)  
手順 6	[人感]を押して人感センサの有効 または無効を選択する。 「人感切」表示は人感センサ動作を無効に 設定します。人が不在になっても減光しません。 ※人感入は表示されません  
手順 7	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が鳴って、設定完了です。  

■調光範囲の設定

- ・調光度による設定を除くあかるさ一定制御時のとき、照明器具のあかるさの変化範囲を制限することができます。
調光度による設定の場合は、調光範囲の制限はおこなわれません。

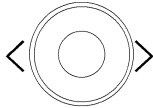
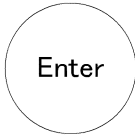
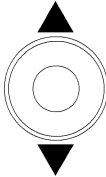
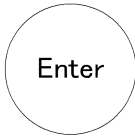
ポイント

事務所などで外からの局所的な反射光が調光センサに入射する場合、照明器具が必要以上に暗くなる場合があります。
その場合は、調光下限を設定することで照明器具が暗くなりすぎるレベルを緩和されます。

●調光上限の設定

- ・周囲が暗くなってもここで設定した値よりあかるくなりません。

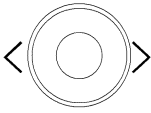
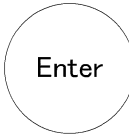
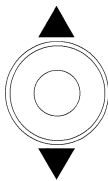
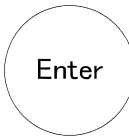
注意 0%～100%の範囲で変化しますが、実際のあかるさは**22頁照明器具の設定**によります。
22頁照明器具の設定が正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。

手順 1	[設定]を2回押す。 画面に[上限]が表示されます	 × 2回	
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 ↑		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。		 ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (0～100%)		
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。		

●調光下限の設定

・周囲が明るくなってもここで設定した値より暗くなりません。

注意 0%～100%の範囲で変化しますが、実際のあかりさは**22頁照明器具の設定**によります。
22頁照明器具の設定が正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。

手順 1	[設定]を3回押す。 画面に[下限]が表示されます  × 3回
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピップ”というブザー音が鳴り、 現在の設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。  ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (0～100%) 
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピップピップ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。 

ポイント

調光下限値を0%に設定しますと、昼光だけで設定照度を充分得られる場合はあかりセンサによる消灯制御ができます。

注意 あかりセンサによる消灯制御から周囲が暗くなって点灯復帰した後、約1時間はあかりセンサによる消灯制御はしません。
（短時間に昼光が明暗を繰り返しても照明器具を点灯／消灯の繰り返し動作を防止するためのものです）



■人感センサの設定

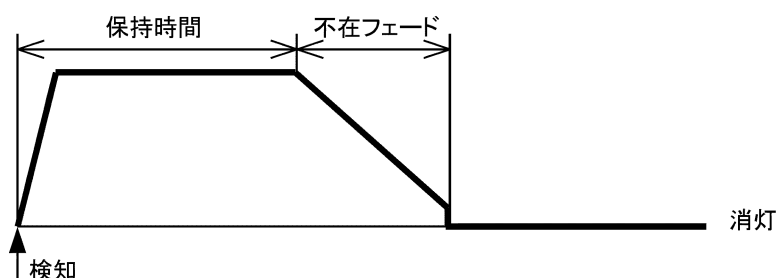
- ・人がいなくなってから一定の時間は自動運転（あかるさ設定の目標値）を保持します。これが保持時間です。
- ・保持時間後は設定された不在時のあかるさとなります。
- ※DF-20207XD7, TMTS03Aでは人感子機 (DF-20205Y) を接続したとき有効です。

●人感センサモードについて(DF-20211ZD7,DF-20212ZD7のみ)

- ・調光センサ (DF-20211ZD7, DF-20212ZD7) は、設置する環境に応じて3つのモードから人感センサの動作を選択できます。

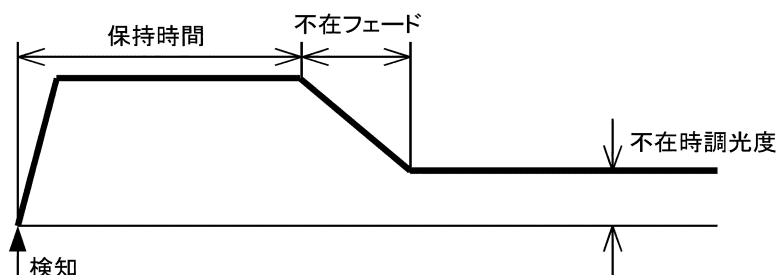
・通常モード(画面表示nor)

- ⇒保持時間経過後に消灯するモードです。
- 通路、トイレ、休憩室などにおすすめです。



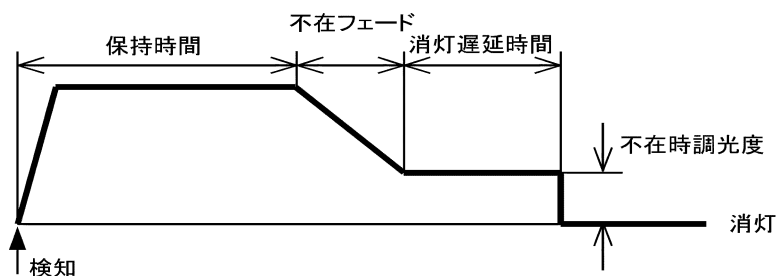
・残値モード(画面表示rE)

- ⇒保持時間経過後に不在時調光度で点灯するモードです。
- 事務所などにおすすめです。



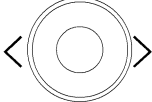
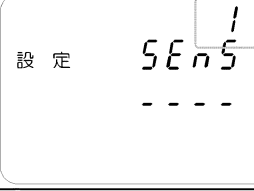
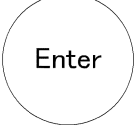
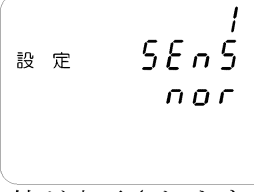
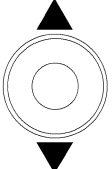
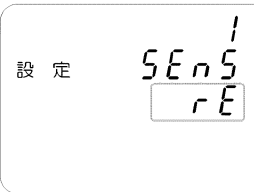
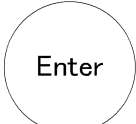
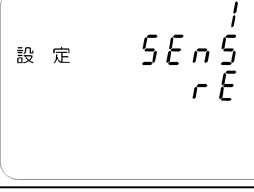
・省エネモード(画面表示Eco)

- ⇒保持時間経過後に不在時調光度で点灯し、一定時間後に消灯するモードです。
- 事務所などで節電したい場合におすすめです。



●人感センサモード設定(DF-20211ZD7,DF-20212ZD7のみ)

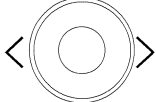
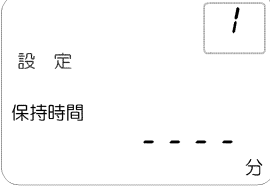
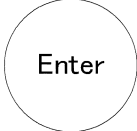
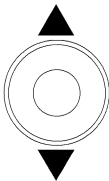
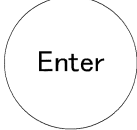
・出荷時の設定は、通常モード(画面表示nor)に設定されております。

手順 1	[設定]を6回押す。 画面に《SEnS》が表示されます。	 ×6回	
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 ↑		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合 (_ _ _ _ が点滅) は、 再度手順 3 の操作をします。		
手順 4	[アップ][ダウン]を押してモードを選択する。 nor ⇒通常モード re ⇒残置モード eco ⇒省エネモード		
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。		

※現在の設定値が表示されます

●点灯保持時間の設定(人感センサ搭載機種のみ)

- ・人感不在後（人がいなくなって不在時のあかるさに移行する）の保持時間を設定できます。
- ・0分～120分の範囲で変化します。

手順 1	[設定]を4回押す。 画面に[保持時間]が表示されます 	
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 	
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。 	
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1分～30分までは1分%刻み、30分～120分までは 10分刻みで増減します。 「oooo」表示は5秒です。 	
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。 	

ポイント

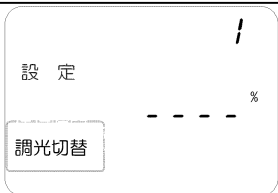
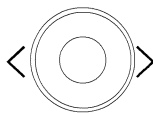
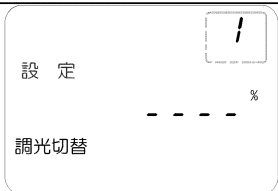
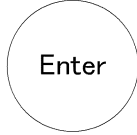
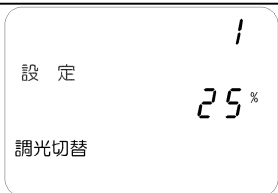
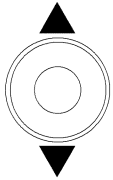
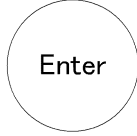
DF-20211ZD7とDF-20212ZD7では、点灯保持時間を「Auto」に設定しますと、人感センサモード(13項人感センサモード設定)に従って表の範囲で保持時間が自動的に決定されます。

<i>n o r</i> ⇒通常モード	保持時間1～5分
<i>r E</i> ⇒残置モード	保持時間5～10分
<i>E c o</i> ⇒省エネモード	保持時間5～10分

●不在時のあかるさの設定(人感センサ搭載機種のみ)

・不在時（人感センサ非検知時）のあかるさが調光度で設定できます。

注意 0%～100%の範囲で変化しますが、実際のあかるさは**22頁照明器具の設定**によります。
22頁照明器具の設定が正しく設定されていないと、設定が正常におこなわれません。

手順 1	[設定]を5回押す。 画面に「調光切替」が表示されます  
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4  
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。   ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (0～100%) ※0%にした場合は、不在時に消灯となります。  
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。  

ポイント

DF-20211ZD7とDF-20212ZD7では、不在時のあかるさを「Auto」に設定しますと、不在時は目標値の1/4で点灯するように自動的に設定されます。

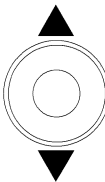
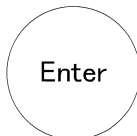
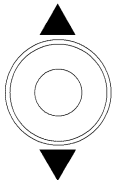
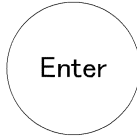
■ 拡張設定

- ・ [拡張設定] を押すことで拡張設定モードとなり、調光センサの詳細な動作機能を設定できます。

注意 拡張設定モードを解除するには [自動] を押してください。

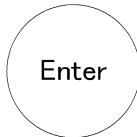
● 照度校正

7頁調光度(保守率)によるあかるさ一定制御の設定をした後は照度校正しないでください。更新され目的のあかるさに誤差が発生します。

手順 1	調光センサの下に三脚などで照度計を一定の高さ (例: 事務所の場合は机の高さになるよう)に設置します。		手動 - - -
手順 2	[アップ][ダウン]を押して 照度計の数値を任意の照度に合わせます。 (→24頁調光運転参照)		
手順 3	[拡張設定]を押す。 校正のための画面を表示させます。	拡張設定 	設 定 A k - - - - k
手順 4	[Enter]を押す。 校正のための画面表示になります。	Enter 	設 定 A k 1000 k
手順 5	[アップ][ダウン]を押して数値を 照度計の照度値にあわせる。 ※50lx刻みで増減します。 (50～3150lx)		設 定 A k 800 k
手順 6	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音の5秒後に “ピッピッ”と聞こえたら、校正完了です。	Enter 	設 定 A k 800 k

● あかるさ補正

- ・ 照度校正後、設定した照度と実際の照度（照度計）との間にずれが発生する場合、あかるさを微調整することができます。

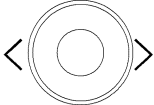
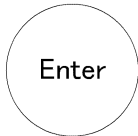
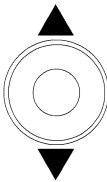
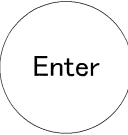
手順 1	[拡張設定]を3回押す。 照度校正画面を表示させます。 《Adj》が表示されます。	拡張設定  × 3回	設 定 A Adj
手順 2	[Enter]を押す。 照度校正のための画面表示になります。	Enter 	設 定 A Adj - - - -
手順 3	[アップ][ダウン]を押して調節する。 “ピッ”というブザー音が鳴ります。		設 定 A Adj - - - ※[アップ]の場合

●フェード時間の設定

- ・外部接点によるケースの切り換えや、人感センサ動作での不在または人を検知したときは、照明器具のあかるさが徐々に変化するフェード機能が働きます。
このフェード機能の変化速度を設定することができます。
- ・設定される数値は全光(調光度100%)から消灯(0%)に変化する時間(秒)をあらわします。
目標値が照度、保守率、自動設定の場合、人感検知時の設定より時間がかかる場合があります。
- ・DF-20211, 20212シリーズの出荷時の設定は下表に設定されております。

ケース 1	ケース 2	人感検知時 (ケース 9)	人感不在時 (ケース 0)
60秒	60秒	Auto	Auto

注意 TMTS03A, TMTS04A以外はケース 3、ケース 4 は設定できません

手順 1	[拡張設定]を4回押す。 《FAde》が表示されます。	拡張設定  ×4回	
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 → 9 → 0		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合(_ _ _ が点滅)は、 再度手順 3 の操作をします。		
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※0～30までは10秒刻み、30～120秒までは30秒刻みで増減します。 「oooo」表示は5秒です。		
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。		

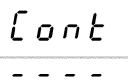
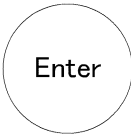
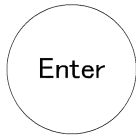
ポイント

DF-20211ZD7とDF-20212ZD7では、フェード時間を「Auto」に設定しますと、人感センサモード(13項人感センサモード設定)に従って表の範囲でフェード時間が自動的に決定されます。

nor ⇒通常モード	60秒/100%変化
re ⇒残置モード	60～120秒/100%変化
eco ⇒省エネモード	60～120秒/100%変化

●調光器連動の設定(DF-20207,20211シリーズのみ)

・調光センサに接続される外部調光器（DF-70170-PD）との連動動作を無効にすることができます。

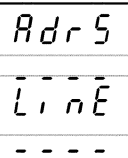
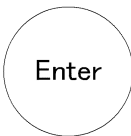
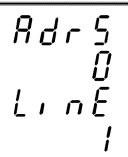
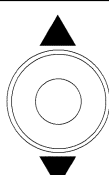
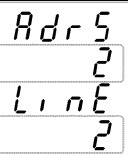
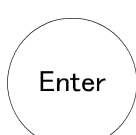
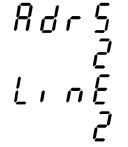
手順 1	[拡張設定]を5回押す。 《Cont》が表示されます。	拡張設定  ×5回	設定 
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _が点滅）は、 再度手順2の操作をします。	Enter 	設定 
手順 3	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※on表示は有効、OFF表示は無効をあらわします。		設定 
手順 4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。	Enter 	設定 

※現在の設定値が表示されます

●センサアドレスの設定(TMTS03A,TMTS04Aのみ)

・TMTS03A, TMTS04Aはアドレスを設定する必要があります。アドレスと回路番号を設定してください。

注意 調光センサごとにアドレスと回路番号の組合せが異なるよう設定してください。

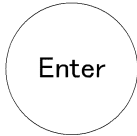
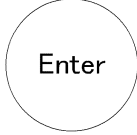
手順 1	[拡張設定]を6回押す。 《AdrS》・《LinE》が表示されます。	拡張設定  ×6回	設定 
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _が点滅）は、 再度手順2の操作をします。	Enter 	設定 
手順 3	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 アドレス（AdrS）は0～127、回路番号（LinE）は 1～4で設定してください。長押し操作でAdrS番号 のみ早送りすることができます。		設定 
手順 4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。	Enter 	設定 

※現在の設定値が表示されます

●調光信号種類の設定

- ・接続される4線式調光用照明器具の仕様にあわせて調光信号の種類を選択します。
- ・22項照明器具の設定も合わせて行ってください。出荷時の設定はIECです。

注意 調光信号種類が異なると、正しく調光制御できません。

手順1	[拡張設定]を7回押す。 《tyPE》が表示されます。	拡張設定  ×7回	設定 
手順2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順2の操作をします。	Enter 	設定  ※現在の設定値が表示されます
手順3	[アップ][ダウン]を押して種類を選択する。 tLt⇄IEC⇄A⇄bから選択します。 ※A, bは生産完了の照明器具への設定になります。		設定 
手順5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。	Enter 	設定 

【表】 照明器具による設定の例

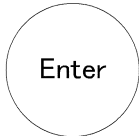
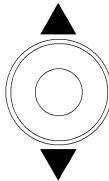
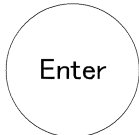
始動方式	ランプ	調光信号	調光下限 (%)	照明器具の例
PD9	FHF32/16	IEC	25	FHR-42800-PD9
DB○	HF32	IEC	5	FHR-42800-DBH
LD9	LED	IEC	2	LEKT412691N-LD9 LEDD-16002M-LD9
DA○	HF32	IEC	1	FHT-41007-DAM

●手動保持時間の設定

- ・自動運転時に手動操作されてからの手動運転（調光手動運転、シーン運転、外部調光器連動運転）の状態を継続する時間を変更することができます。
- ・設定された時間経過後は自動的に自動運転に切り替わります。

注意

- 手動操作による消灯運転時はこの設定は適用されません。
- ・出荷時の設定はno（時間経過で自動運転にもどらない）に設定されています。

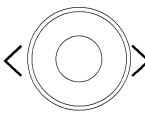
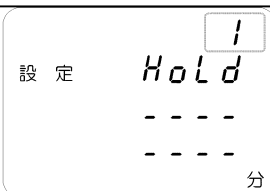
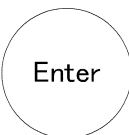
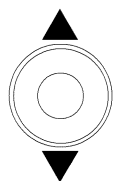
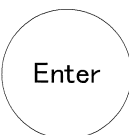
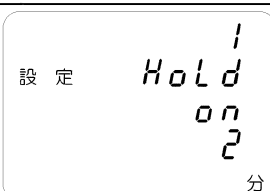
手順 1	[拡張設定]を8回押す。 《HAnd》が表示されます。	拡張設定  × 8回	
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、 再度手順 2 の操作をします。		
手順 3	[アップ][ダウン]を押して種類を選択する。 no⇔30⇔60⇔90⇔120⇔180から選択します。 ※no表示は保持時間抑制動作を無効にします。 自動的に自動運転に切り替わりません。		
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。		

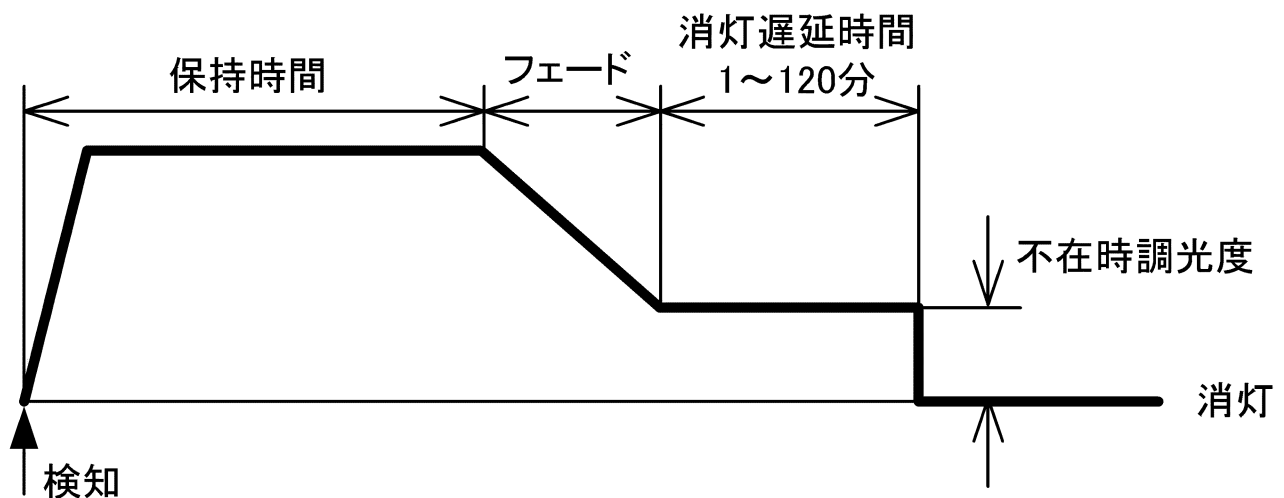
※現在の設定値が表示されます

●人感センサ消灯遅延の設定(人感センサ搭載機種のみ)

・DF-20211ZD7, DF-20212ZD7では、人感センサモードを省エネモード(画面表示Eco)設定時に、照明器具の不在時調光度にて1～120分間遅延動作させることができます。

注意 DF-20211, 20212以外の機種ではON(2分間遅延)/OFF(遅延なし)の設定のみになります。

手順 1	[拡張設定]を9回押す。 《HoLd》が表示されます。	拡張設定  ×9回	
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース選択をせずに[Enter]を押すと、 ケース1の内容が返信されます。		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合(_ _ _ が点滅)は、 再度手順3の操作をします。		 ※現在の設定値が表示されます
手順 4	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1分～30分までは1分%刻み、 30分～120分までは10分刻みで増減します。 「Auto」選択時は保持時間-3分で設定されま す。		
手順 5	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。		



ポイント

DF-20211ZD7とDF-20212ZD7では、消灯遅延時間を「Auto」に設定しますと、消灯遅延時間は現在の点灯保持時間-3分に自動的に設定されます。

■照明器具の設定

・調光センサに接続される照明器具の調光範囲の下限值を設定します。(19頁の表参照)

注意 照明器具の設定が正しく設定されていないと、各種設定が正常におこなわれません。

例：5%～100%調光タイプの照明器具をご使用の場合は、「5」と設定します。

DF-20211, 20212シリーズの出荷時の設定は、5%～100%調光タイプの照明器具に設定されております。

手順 1	[拡張設定]を10回押す。 《E》が表示されます。	拡張設定 ×10回	設定
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 現在設定されている内容が表示されます。 数値が表示されない場合（が点滅）は、 再度手順 2 の操作をします。	Enter	設定 ※現在の設定値が表示されます
手順 3	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1%刻みで増減します。 (0～100%)		設定
手順 4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッピッ”というブザー音が聞こえたら、 設定完了です。	Enter	設定

■初期値にもどす方法

・設定を出荷時設定に戻します

注意 TMTS03A, TMTS04Aのアドレス、回路番号は初期化されません。

手順 1	[拡張設定]を13回押す。 《CLr》が表示されます。	拡張設定 ×13回	設定
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 液晶が全点灯します。	Enter	自動手動 シーン 設定 系統1 人感切 上限下限 系統2 保持時間 系統3 調光切替 人感切 8888% 8888% 8888% 8888% 8888% 8888% 8888% CH1 CH2 分

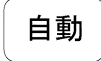
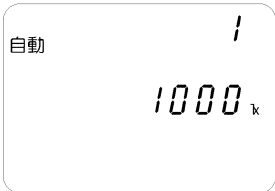
■消灯

- ・調光センサに接続される照明器具を強制的に消灯することができます。
- 注意** 消灯操作後、調光センサの停・復電した場合は消灯動作となります。

手順	調光センサに向けて、[ON/OFF]を押す。 ※[ON/OFF]を押すたびに消灯／点灯します。 “ピッ”というブザー音が鳴り、消灯／点灯します。	ON/OFF 
----	--	---

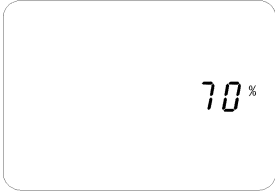
■自動運転

- ・調光センサに設定された内容にしたがい自動運転します。
- ・手動運転から自動運転にもどす場合に、使用します。

手順	調光センサに向けて、[自動]を押す。 ※ 外部接点状態に対応したケースの設定内容で動作します。 “ピッ”というブザー音が鳴り、自動運転内容が表示されます。 内容が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、再度 [自動] を押します。	自動  
----	--	--

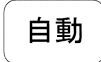
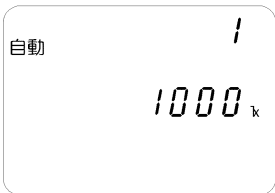
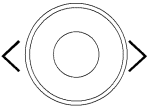
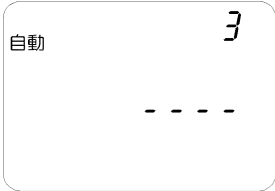
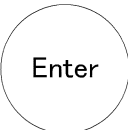
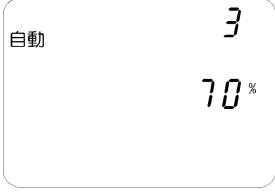
■現在の調光度確認

- ・調光センサの現在の点灯状態（調光度）を確認できます。

手順	調光センサに向けて、[調光確認]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、現在の調光度が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、再度[調光確認]を押します。	調光確認  
----	--	---

■ケース運転

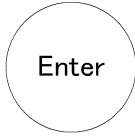
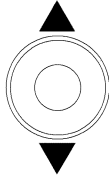
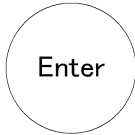
- ・ケースを選択することでシーン再現のように使用することができます。
- ・ケース運転では、照度または保守率による再現が可能です。

手順 1	調光センサに向けて、[自動]を押す。 ※ 外部接点状態に対応したケースの設定内容で動作します。 “ピッ”というブザー音が鳴り、登録内容が表示されます。 内容が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、再度 [自動] を押します。	自動  
手順 2	[<][>]で設定するケース番号を選択する。 ケース 1 → 2 → 3 → 4 	自動 3 - - - - 
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、選択ケースが再現され、運転内容が表示されます。 数値が表示されない場合（ _ _ _ が点滅）は、再度手順 3 の操作をします。	Enter  

■調光運転

手順	調光センサに向けて、[アップ][ダウン]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 ランプのあかるさが変わります。	手動  ※アップ表示 手動  ※ダウン表示
----	--	---

■数値指定調光

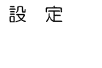
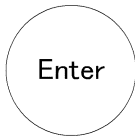
手順 1	調光センサに向けて、[アップ][ダウン]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、ランプのあかるさが変わります。	
手順 2	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、選択ケースが 再現され、運転内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _が点滅）は、 再度手順 3 の操作をします。	手動  70%
手順 3	[アップ][ダウン]を押して数値をあわせる。 ※1%刻みで増減します。	手動  30%
手順 4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音がなり、 選択したあかるさで点灯します。	手動  30%

■シーン運転

- ・調光センサにあからじめ登録されているあかるさ（調光度）を再現します。
- ・出荷時の設定は、調光度70%に設定されております。

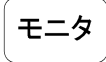
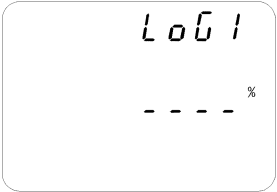
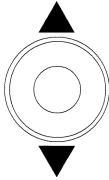
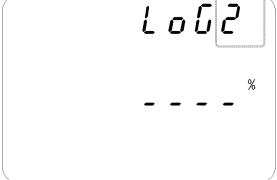
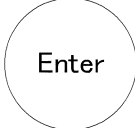
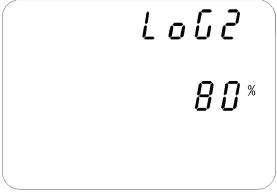
手順	調光センサに向けて、[シーン]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 シーン再現内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _が点滅）は、 再度 [シーン] を押します。	シーン  70%
----	---	---

●シーン登録

手順 1	[アップ][ダウン]操作などで登録したいあかるさにする。	
手順 2	[拡張設定]を11回押す。 《シーン》が表示されます。	拡張設定  × 11回 シーン  設定
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音が鳴り、 シーン登録内容が表示されます。 数値が表示されない場合（_ _ _ _が点滅）は、 再度 [Enter] を押します。	シーン  設定 80%

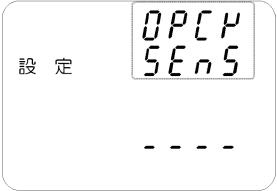
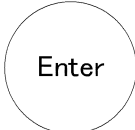
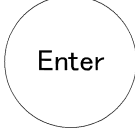
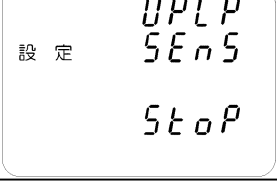
■調光度の平均値確認(DF-20211,20212シリーズのみ)

・調光センサの過去1時間、または過去1日の調光度の平均値を知ることができます。

手順 1	[モニタ]を押す。 《LoG1》が表示されます。		
手順 2	[アップ][ダウン]を押す。 《LoG1》 100% — (1時間の調光度平均) 《LoG2》 100% — (1日の調光度平均) のどちらかが選択できます。		
手順 3	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音がり、 調光度の平均値が表示されます。		

■人感センサの強制無効設定(人感センサ搭載機種のみ)

・人感センサ制御による消灯動作を無効にすることができます。
(人感センサが常時人を検出した状態になります。)

手順 1	[拡張設定]を12回押す。 《OPCY SEnS》が表示されます。	拡張設定  ×12回	設定 
手順 2	[Enter]を押す。 《run》(人感センサ制御有効) が表示されます。		設定 
手順 3	[アップ][ダウン]を押して有効/無効を選択する。 《run》(人感センサ制御有効) 《StoP》(人感センサ制御無効)		設定 
手順 4	調光センサに向けて、[Enter]を押す。 “ピッ”というブザー音がり、 選択した制御状態になります。		設定 

■保証とアフターサービス

- ・弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。
- ・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より（引き渡し日）1年間です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）

携帯電話 046-862-2772（通話料：有料）

FAX 0570-000-661（通信料：有料）

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。 233317F